

第2回 大和高田市立病院建替え整備基本構想策定検討委員会 議事録

1. 日時 令和5年4月27日(木) 15:00~16:00

2. 場所 大和高田市立病院放射線治療棟3階大会議室

3. 出席者

・委員

谷河照美(委員長)	榊田義英(副委員長)	山田全啓	酒本將稔
上田保秀	小野貴広	田中義久	野上恵嗣
田丸勝巳	木山猛	原田忠夫	中谷真士
赤井幸男	飯尾美和		

・事務局

中谷敏也	向川智英	川口千晴	安川雅清
岡本千賀子	川村伸治	上田直樹	勝本安彦
中本有樹			

4. 欠席者

・委員

前之園晃幸

5. 傍聴者

奈良県福祉医療部医療政策局地域医療連携課職員 1名

6. 資料

[資料1] 第1回大和高田市立病院建替え整備基本構想策定検討委員会でのご意見

[資料2] 第1回大和高田市立病院建替え整備基本構想策定検討委員会議事録

[資料3] 大和高田市立病院 基本構想・基本計画に係る移転候補地の比較表

[参考資料1] 【物価動向】市場の様子(建設コストの変遷) -建築費指数からの算定-

[参考資料2] 大和高田市立地適正化計画 -概要版- (一部抜粋)

0. 開催にあたって

・事務局より、配布資料の説明、前回欠席の参加者の紹介を行った。

・委員長を谷河委員として進める。(事務局)

・委員長より開催にあたっての挨拶を行った。

・前回の委員会において、事務局からもこれまでの建替えの経緯について説明があったが、「現地建替え」か「新築移転」かの経緯について、当時のあり方検討委員会に出席した委員が、この委員会には数人のみであることから、改めて詳細な説明が必要ではないかと思い、本日の次第に取り上げたい。(副委員長)

1. 大和高田市立病院将来のあり方検討資料 建替え検討比較表について

・事務局より、参考資料1(第1回配布分)大和高田市立病院将来のあり方検討資料を用いて、現地建替えと新築移転の検討経緯について説明を行った。

2. 大和高田市立病院 移転候補地の比較についての追加説明

・事務局より、資料3移転候補地の比較を用いて、候補地の選定経緯について説明を行った。

〈質問内容〉

・先程の説明で今回の最有力候補地が選出された経緯は理解できたが、今後の最終確定はいつごろ、どのように行われるか?(委員)

→年内を目標として、県と協議を進めていきたいと考えている。

また、決定方法については、移転となれば議会に諮っていく必要がある。(事務局)

- ・最有力候補地の土地確保の見通しは立っているか？(委員)
 - 本年1月に当時の奈良県知事と本市市長との間で、協定書を締結しているため、これから年内確定に向けて粛々と進めていきたい。協定書内にも機能移転に向けて、県と市が協力しながら進めていく旨が記載されている。(事務局)
 - 前回委員会で協定書の文書は配布しているので、改めて内容をご確認いただきたい。(事務局)
- ・選出経緯は理解できたが、最有力候補地ありきで検討が進んだということはないか？
北保育所の跡地なども候補地としては考えられると思うがどうか？(委員)
 - 最有力候補地ありきで検討を進めたということはない。はじめは市内5か所の一団の土地を選定し、更に駅前周辺地区内において、公有地を前提に候補①～③を合わせて、最終的に7つの候補地として検討した。比較検討でも駅前エリアが有力な候補地として考えられた。先ほどの説明の通り、最有力候補地の確定に向けて県と協議を進めているが、その話が無くなった場合は改めて選出しなおす必要が出てくる。また、候補地の選出には土地の確保の容易性を考慮し、公有地からの検討となった。(事務局)
- ・病院以外のまちづくりは同時並行で進めるか？(委員)
 - ご指摘の通り、駅前まちづくり基本構想として、病院以外の施設なども含めて検討を進めている。(事務局)
- ・最有力候補地の一部に県有地があるとのことだが、割合はどの程度か？
また、県から土地を譲り受けるための費用は今回の想定事業費の中では見込んでいるか？(委員)
 - 県有地は産業会館(敷地面積約6,000㎡)と産業会館で使用している駐車場(敷地面積約2,370㎡)。
市有地は駅前の東側出口側のロータリー部分(敷地面積約2,540㎡)。
先程の説明で使用した資料に記載されている案Aと案Bの記載金額には土地関連費用は含んでいない。
ただし、別で配布している基本構想書(案)34ページに記載されている整備事業費には土地関連費用を見込んでいる。(事務局)
- ・用地選定において、病院の検討を行っている最中に、現在進めている市役所の跡地の利用が決まった印象を受けている。市内の一等地を民間利用するのはもったいないと感じているが、経緯を伺いたい。
市民にはそのあたりの検討経緯が伝わっていない。(委員)
 - 市役所跡地周辺はシビックコアという行政機関の施設が集約されるエリアとして、まちづくりに取り組んでいた。いつかは現在のそれぞれの施設の建替えが必要となってくると思うが、まだどの他の施設も建替えには早く、約15年先になるだろうという結論となった。そのころに活用できるように、現時点では期間を限定した民間活用が適正と考えている。しっかり市民にも理解していただけるように配慮する。(委員長)

3. 第1回大和高田市立病院建替え整備基本構想策定検討委員会における各委員からのご意見について
- ・事務局より、前回委員会で発言された意見の取りまとめ資料について説明を行った。

〈質問内容〉

- ・現在、市立病院には口腔外科が標榜されておらず、患者紹介を奈良県立医大に行っている状況にあり、距離的に市立病院にできると助かるので、ぜひ検討してほしい。(委員)
 - ご意見として承った。今後の検討の中でも検討していきたい。(事務局)

4. その他

- ・県としても市立病院には災害拠点としての期待をしている。市民の皆さんともたくさん意見交換を行ってもらい、より良い病院づくりを進めていただきたい。(奈良県職員)
- ・5月21日(日)に住民説明会の開催を予定している。これまでの委員会での意見を加味し、説明会で説明する予定。

また、住民説明会で出てきた意見も反映させた基本構想書を更新版として委員には送付する。それをもって、5月下旬ごろに第3回を書面開催としたい。(事務局)

以上